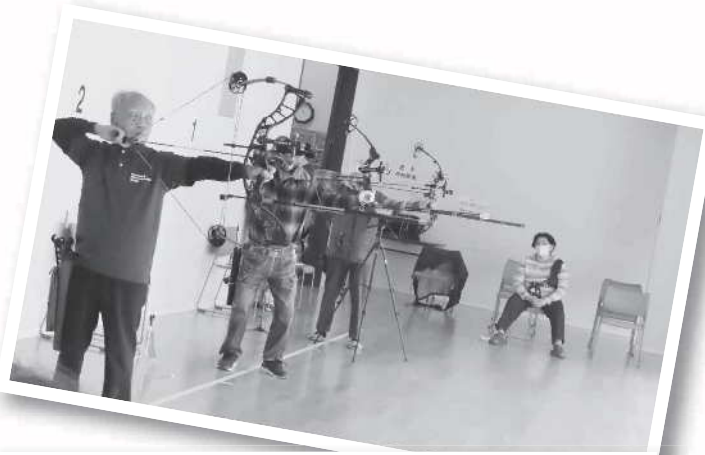


第25回

川崎市障害者スポーツ大会 ご案内・申込書



お問合せ先：市民文化局市民スポーツ室

電話 044-200-3547

FAX 044-200-3599



めざせ！やさしさ日本代表！
かわさきパラムーブメント



スポーツのまち かわさき
Facebook QRコード

1. 開催日程・開催場所

第1部 アーチェリー大会	令和7年 4月12日(土)
(身体)	カルッツかわさき弓道場 受付 9:30～ 9:50 開会10:00～
第2部 水 泳 大 会	令和7年 4月26日(土)
(身体・知的・精神)	多摩スポーツセンタープール 受付 9:00～ 9:50 開会10:00～
第3部 フライングディスク大会	令和7年 5月10日(土)
(身体・知的・精神)	井田グラウンド・井田体育館 受付 9:30～ 9:50 開会10:00～
第4部 陸 上 競 技 大 会	令和7年 5月24日(土)
(身体・知的・精神)	Uvance とどろきスタジアム by Fujitsu (等々力陸上競技場) 受付 9:00～ 9:50 開会10:00～ * 荒天時中止
第5部 卓 球 大 会	令和7年 5月31日(土)
(身体・知的・精神)	幸スポーツセンター大体育室 受付 9:30～ 9:50 開会10:00～
第6部 ボウリング大会	令和8年 1月31日(土)
(身体・知的・精神)	川崎グランドボウル 受付 8:40～ 9:00 開会 9:30～
第7部 ボ ッ チ ャ 大 会	令和8年 2月11日(水・祝)
(身体)	高津スポーツセンター大体育室 受付 9:30～ 9:50 開会 10:00～

※受付および開会の時間は変更となる場合があります。
詳しくはエントリー完了通知をご確認ください。

※受付手続きは必ず受付時間内にお願いいたします。
時間内に手続きがなされない場合、競技に参加できませんのでご注意ください。

2. 参加申込み期限

アーチェリー大会	令和7年 3月21日(金)
水 泳 大 会	令和7年 3月21日(金)
フライングディスク大会	令和7年 3月21日(金)
陸 上 競 技 大 会	令和7年 4月11日(金)
卓 球 大 会	令和7年 4月11日(金)
ボウリング大会	令和7年12月12日(金)
ボ ッ チ ャ 大 会	令和7年12月12日(金)

◆参加申込み期限までに、お住まいの区の地域みまもり支援センター障害者支援係までお申込みください。区役所での提出が難しい場合は市民文化局市民スポーツ室(本冊子の表紙に記載)までご相談ください。

◆お問合せは市民文化局市民スポーツ室までお願いいたします。

◆参加申込み締め切り後、エントリー完了通知等を送付します。

3. 会場のご案内

アーチェリー大会

カルッツかわさき(川崎区富士見 1-1-4)

交通手段: JR 川崎駅、京急川崎駅より徒歩15分または JR 川崎駅東口より市バス
または臨港バス「カルッツかわさき・富士見公園」下車徒歩2分

水 泳 大 会

多摩スポーツセンター(多摩区菅北浦 4-12-5)

交通手段: JR 稲田堤駅、京王相模原線京王稲田堤駅、小田急線読売ランド前駅より
小田急バス「南菅中学校前」下車徒歩1分

フライングディスク大会

井田グラウンド・井田体育館(中原区井田 3-16-1)

交通手段: JR 武蔵小杉駅より市バス「中原老人福祉センター入口」下車徒歩8分
または東急東横線日吉駅より東急バス(ミニバス)「さくらが丘」下車徒歩8分

陸 上 競 技 大 会

Uvance とどろきスタジアム by Fujitsu ※等々力陸上競技場(中原区等々力 1-1)

交通手段: JR 武蔵小杉駅、東急東横線武蔵小杉駅より市バス
または東急バス「市営等々力グラウンド入口」下車徒歩5分

卓 球 大 会

幸スポーツセンター(幸区戸手本町 1-11-3)

交通手段: JR 川崎駅西口北、武蔵小杉駅より市バス「幸区役所入口」下車徒歩3分
または JR 矢向駅、鹿島田駅より徒歩20分

ボ ウ リ ン グ 大 会

川崎グランドボウル(川崎区宮前町 11-14)

交通手段: JR 川崎駅、京急川崎駅より徒歩15分または JR 川崎駅東口より市バス
または臨港バス「カルッツかわさき・富士見公園」下車徒歩5分

ボ ッ チ ャ 大 会

高津スポーツセンター(高津区二子 3-15-1)

交通手段: 東急田園都市線二子新地駅または高津駅より徒歩8分

4. 参加資格

各大会の参加者は、以下の条件をすべて満たすことが必要です。

- (1) 令和7年4月1日現在で13歳以上であり、原則として市内にお住まいの方。
ただし、市内の学校・施設等に在学・入所・通所している方や市内在勤の方も参加できます。
(13歳未満の方は、市独自の試行的参加(以下オープン参加)とします。)
- (2) 次のいずれかに該当する方。
 - ① 身体障害者手帳をお持ちの方。
 - ② 療育手帳をお持ちの方。あるいは取得の対象に準ずる障害のある方。
 - ③ 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方。あるいは取得の対象に準ずる障害のある方。

〈障害別参加一覧〉 ◎…参加可能、○…オープン参加、×…参加不可

	アーチェリー	水泳	FD	陸上競技	卓球	ボウリング	ボッチャ
身体障害	◎・○	◎	◎	◎	◎	○	◎・○
内部:ぼうこう・直腸	◎	×	◎	◎	○	○	○
内部:上記以外	○	×	○	×	○	○	○
知的障害	×	◎	◎	◎	◎	◎	×
精神障害	×	○	○	○	◎	○	×

- (3) 競技・種目の練習を定期的に行っている方。
参加を希望する大会の競技・種目を定期的練習の上、大会にご参加ください。
- (4) スポーツをすることについて、特に健康上の問題がない方。
いずれの大会も、医師からスポーツ大会への参加を許可されていることが条件となります。
また、障害状況等により、診断書・意見書等の提出を求め、安全確認を行う場合があります。
- (5) その他の注意事項
 - ・大会に参加する上で、介助が必要な方は、必ず介助者を手配してください。
 - ・ボウリング大会およびボッチャ大会のオープン参加は、申込み多数の場合、選考等を行う場合があります。
 - ・参加者の決定は主催者が行います。(参加決定者にエントリー完了通知等を送付します)
 - ・この大会は全国障害者スポーツ大会の選考会を兼ねる大会とし開催します。
 - ・オープン参加は市独自の試行的参加のため、全国障害者スポーツ大会の参加資格はありません。
 - ・主催者は記録・広報等に使用するために写真等を撮影いたしますので、ご同意の上ご参加ください。
 - ・その他、主催者が定めた事項をお守りいただき大会へご参加ください。

5. 参加方法

- ・参加申込書(P10)に必要事項を完全記入の上、参加申込み期限(本冊子のP2に記載)内にご提出ください。
※区分番号等の記入漏れにご注意ください
- ・障害によって出場が限られている大会もございます。上記の「4.参加資格」およびP5～8の「8.大会別 種目・障害区分」をよくご確認ください、参加申込書を提出してください。
- ・大会の2週間前程度にエントリー完了通知・参加ID等を送付いたします。内容をよくご確認の上、大会にご参加ください。なお、大会当日は参加IDの提出により受付手続きを行いません。
- ・大会当日、体調が優れない場合は参加を見合わせてください。
- ・お問合せ等については市民文化局市民スポーツ室(本冊子の表紙に記載)までお願いいたします。

6. エントリー完了通知・参加ID

- ・参加申込み締め切り後、大会へのエントリーが完了した申込者にエントリー完了通知と参加IDを送付いたします。
- ・エントリー完了通知には各大会の詳細(受付時間等)や注意事項等を記載しておりますので、必ずご確認ください。
- ・参加IDにはお申込みいただいた内容を記載しております。ご自身の申込内容が参加IDに記載されている内容と相違がないか、必ずご確認ください。
- ・申込内容と参加IDの内容に相違があった場合、速やかに問合せ先の市民文化局市民スポーツ室へご連絡ください。
- ・参加申込み期限後の申込内容の変更はできません。ただし全国障害者スポーツ大会の参加希望については、出場を希望する競技の大会前まで変更を申し出ることができます。
- ・大会当日の受付手続きを参加IDにて行いますので、大会当日に必ずご持参ください。

7. 全国障害者スポーツ大会

(1) 大会概要

全国障害者スポーツ大会は「障害のある選手が、障害者スポーツの全国的な祭典であるこの大会に参加し、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与すること」(全国障害者スポーツ大会開催基準要綱より抜粋)を目的に公益財団法人日本パラスポーツ協会をはじめ、文部科学省や都道府県等が主催し、毎年、国民スポーツ大会に続き、全国の都道府県・政令指定都市選手団約5,600人が一堂に会し、国民スポーツ大会と同じ開催地で行われる大会です。

今年は滋賀県にて第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く 障スポ2025」として、10月25日(土)～27日(月)の日程で開催されます。

(2) 参加希望方法

全国障害者スポーツ大会に参加を希望する方は、希望する競技の障害種別に該当しているかをご確認の上、本冊子P10の「第25回川崎市障害者スポーツ大会 参加申込書」下部にある【全国障害者スポーツ大会への参加希望】の「あり」に○を付し、あわせて「希望競技」の欄にある参加を希望する競技に○を付しご提出ください。なお、代表選手に選考された方には、6月30日までにご連絡します(選考されなかった方にはご連絡いたしませんので、予めご了承ください)。代表選手となった場合、川崎市が主催する強化練習(7月から開始予定)への参加は必須となります。また、遠征期間は10月23日～10月28日の5泊6日(往復の移動日、公式練習日、大会3日間)となります。なお、全日程参加が必須となり途中参加等は認められませんので予めご了承ください。

(3) 川崎市代表選手 選考方法

第25回川崎市障害者スポーツ大会は今年の10月に滋賀県で開催される第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く 障スポ2025」の選考会を兼ねる大会とし開催しています(ボウリング大会およびボッチャ大会は来年開催される全国障害者スポーツ大会の選考を兼ねる大会とし開催)。川崎市代表選手の選考は、公益財団法人日本パラスポーツ協会が発行している「全国障害者スポーツ大会 競技規則集」の「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」に記載されている「参加資格」、「各都道府県・指定都市における出場選手の選考」および同競技規則集「〈別表1〉全国障害者スポーツ大会競技・種目」に則り、本冊子P3の「4.参加資格」に記載されている「〈障害別参加一覧〉」にて「◎…参加可能」としている競技・障害種別に該当する市内に在住・在学・入所・通所の選手(在勤の選手は対象外)の中から、第25回川崎市障害者スポーツ大会の記録等を基に選考します。なお、選考の結果、派遣を行わない競技がある場合もあります。

「全国障害者スポーツ大会川崎市代表選手選考規定」(一部抜粋)

(選考基準)

- (1) 市大会等の記録を第1の基準とし、全国大会記録との比較を行った上で、判断する。なお、卓球・ボッチャについては、競技力・技術力の総合評価を要する。ただし、全国大会記録等と比較の上、各競技について派遣なしとする場合もある。
- (2) 出場回数については制限を設けませんが、2年連続での出場はできないものとする。ただし、近県開催や開催地等の理由により参加選手枠が拡大した場合についてはこの限りではない。また、市内のパラスポーツの振興を図る観点から、これまでの全国大会出場未経験者の出場を考慮する。
- (3) 障害種別については全国大会事務局が決定した障害別・競技別参加選手枠内の範囲で、できるだけ万遍なく選考する。
- (4) 選手団としての介助体制が十分に整えられる障害程度であり、派遣可能な選手団構成か考慮し、選考する。

8. 大会別 種目・障害区分

※障害区分は公益財団法人日本パラスポーツ協会発行の「全国障害者スポーツ大会 競技規則集(令和六年度版)」に準じ本大会用に策定しております。詳細を確認されたい方は上記の規則集にてご確認ください。

アーチェリー大会

(アーチェリー 障害区分表) ●男女別

		区分番号	障害区分	リカーブ	コンパウンド
肢体1	脳原性麻痺 以外で 車いす常用	1	第8頭髄まで残存	●	●
		2	その他の車いす	●	
肢体2	切断・ 機能障害	3	上肢障害	●	
		4	下肢障害(椅子、車いす使用含む)	●	
		5	体幹	●	
肢体3	脳原性麻痺	6	脳原性麻痺(椅子、車いす使用含む)	●	●
聴覚		7	聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害	●	
内部		8	ぼうこう又は直腸機能障害(それ以外はオープン)	●	
視覚		9	アーチェリーの安全な操作が可能な方(オープン)	●	

1 競技は30mおよび10mで行う。ただし、10mはオープン参加とする。
2 参加資格は、安全上、「定期的に練習を行って技量の保持に努めている者」とする。
3 内部障害(ぼうこう又は直腸機能障害以外)および視覚障害はオープン参加とする。
4 「第8頭髄まで残存」には「第6頭髄まで残存」および「第7頭髄まで残存」は出場できるものとする。

フライングディスク大会

(フライングディスク 障害区分表) ◎区分なし ●男女別

障害区分	区分番号	アキュラシー		ディスタンス	
		ディスリート5 (5m)	ディスリート7 (7m)	座 位	立 位
肢体不自由	1	◎	◎	●	●
視 覚	2				
聴 覚	3				
知 的	4				
内 部 (ぼうこう又は直腸機能障害)	5				
精 神	6				

1 内部障害(ぼうこう又は直腸機能障害以外)および精神障害はオープン参加とする。

卓球大会

(卓球 障害区分表) ※男女別 ・ 年齢区分別 ※精神障害は男女別のみ

		区分番号	障害区分		区分番号	障害区分
肢体1	切断・ 機能障害	1	片上肢障害	肢体3 疾患(脳性脳原性麻痺、脳外傷、脳血管)	10	車いす使用
		2	両上肢障害		11	杖、松葉杖使用
		3	片下腿切断、片下肢不完全		12	上肢に不随意運動あり
		4	片大腿切断、両下腿切断 片下肢完全、両下肢不完全		13	上肢に不随意運動なし
					14	片側障害
		5	片下腿・片大腿切断 両大腿切断、両下肢完全	視覚	15	アイマスク・アイシェードなし (STTの障害区分「アイマスク・アイシェードあり」は除く)
		6	体幹	聴覚	16	聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害
肢体2	脳原性麻痺 以外で車いす 常用、使用す	7	第8頭髄まで残存	知的	17	知的障害
		8	座位バランスなし	内部	18	内部障害
		9	その他の車いす	精神	19	精神障害

- 1 競技種目は卓球(STTを除く)とする。
- 2 年齢区分: 身体障害(1部=39歳以下・2部=40歳以上)
知的障害(少年の部=19歳以下・青年の部=20歳~35歳・壮年の部=36歳以上)
- 3 内部障害はオープン参加とする。
- 4 「第8頭髄まで残存」には「第6頭髄まで残存」および「第7頭髄まで残存」は出場できるものとする。
- 5 障害区分や年齢区分及び性別が異なる選手同士にて試合を行う場合がある。
- 6 競技用のラケットは各自で用意すること。

水泳大会

障 害 区 分 種 目		肢 1												肢 2				肢 3					肢4	視		聴	知	精
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
自由形	25m	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	50m	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
背泳ぎ	25m	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	●	●	●	◎	●	●	●	●	◎	●	●	●	◎	◎
	50m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	◎	◎
平泳ぎ	25m	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	●	●	●	◎	●	●	●	●	◎	●	●	●	◎	◎
	50m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	◎	◎
バタフライ	25m	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	◎	◎	●		●	●	●		●	◎	●	●		●	●	●	◎	◎
	50m	○	○	○	○	○	○	○	○				○		○	○	○		○		○	○		○	○	○	◎	◎

- 1
年齢区分:身体障害(1部＝39歳以下・2部＝40歳以上)
知的・精神障害(少年の部＝19歳以下・青年の部＝20歳～35歳・壮年の部＝36歳以上)
- 2
障害区分1～25(一部を除く)は、年齢区分によって参加が可能な種目が異なる。

(水泳 障害区分表)

			区分番号	障害区分			区分番号	障害区分
肢体 1	切断・機能障害	上肢	1	手部切断	肢体 2	脳原性麻痺 以外で 車いす常用	15	下肢麻痺で座位バランスなし
			2	片前腕切断、片上肢不完全			16	下肢麻痺で座位バランスあり
			3	片上腕切断、片上肢完全	肢体 3	(脳性 麻痺、脳原性 麻痺、脳血管 疾患、 脳外傷等)	17	四肢麻痺(車いす常用)、上肢に著しい不随意運動を伴う走不能
			4	両前腕切断、両上肢不完全			18	両下肢麻痺、上肢に軽度な不随意運動を伴う走不能
			5	両上腕切断、両上肢完全、片前腕・片上腕切断			19	片側障害で片上肢機能全廃
		下肢	6	片下腿切断、片下肢不完全			20	その他の片側障害で走不能
			7	片大腿切断、片下肢完全			21	その他走可能
			8	両下腿切断、両下肢不完全			肢体4	
		上下肢	9	両大腿切断、両下肢完全、片下腿・片大腿切断	視 覚		23	視力0から0. 01まで
			10	片上肢切断・片下肢切断、片上肢不完全・片下肢不完全			24	その他の視覚障害
			11	多肢切断、片上肢完全・片下肢完全、両上肢不完全・両下肢不完全	聴 覚		25	聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害
		体幹	12	体幹(頸部・胸部・腹部及び腰部(脊柱)のみに変形がある者)	知 的		26	知的障害
肢体 2	脳原性麻痺 以外で 車いす常用	13	第7頸髄まで残存	精 神		27	精神障害	
		14	第8頸髄まで残存					

- 1
完全とは、上肢または下肢の3大関節(肩・肘・手関節または、股・膝・足関節)の全てに機能障害のあるものをいう。下肢の場合は長下肢装具なしでは体重を支えきれないものをいう。
- 2
体幹に機能障害があっても、四肢の機能障害が伴う場合、体幹の区分には該当しない。
- 3
肢体2(障害区分13、14、15、16)は、脳原性麻痺者以外で車いす常用。(脊髄損傷、脊髄腫瘍等脊髄疾患、ポリオ、ギランバレー症候群等の疾患により、対麻痺や、四肢麻痺相当である場合)
- 4
障害区分22は重度の四肢体幹機能障害のある者で、浮具を使用する者とする。
- 5
視力は「矯正後の良い方の視力」で判定する。
- 6
障害区分23は光を通さないゴーグルを装着する。
- 7
「座位バランス」は、背もたれの無い座位の状態で、両手の支えなく座ることができる場合は「座位バランスあり」と判断する。
- 8
下肢の切断や欠損等による車いす使用者は、「座位バランスあり」に区分せず切断の区分を適用する。
- 9
スタート台(飛び込み台)は設置しない。
- 10
重複障害がある場合は自らが選択した障害区分(1つの障害区分のみ)にて全ての競技・種目に参加すること。
- 11
知的・精神の選手のプールサイドまでの介助は、当日受付で申請すること。また、身体の手選手の入水介助は参加申込書に記入すること。

陸上競技大会

◎男女別 ・ 年齢区分別 △男女混合 ・ 年齢区分なし ▲男女別 ・ 年齢区分なし

障 害 区 分 種 目		肢 1									肢 2						肢 3						肢4	視	聴	知	内	精			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
トラック	50m	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎						◎	◎	◎	◎		◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	100m	◎	◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎		◎	◎					◎		◎	◎		◎	◎	◎	◎		◎	
	200m											◎		◎	◎					◎		◎	◎		◎	◎	◎	◎		◎	
	400m																											◎		◎	
	800m											◎		◎		◎					◎				◎	◎	◎	◎		◎	
	1500m	◎										◎		◎	◎						◎		◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎
	スラローム										◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎				◎							
	4 × 100mリレー																											△			
跳 躍	走高跳		▲	▲																						▲	▲	▲		▲	
	立幅跳	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎											◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	走幅跳	◎	◎	◎	◎	◎				◎											◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
投 て き	砲丸投	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎					
	ソフトボール投	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	ジャベリックスロー	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	ビーンバック投										◎	◎					◎	◎						◎							

- 1 年齢区分：身体障害（1部＝39歳以下・2部＝40歳以上）
知的・精神障害（少年の部＝19歳以下・青年の部＝20歳～35歳・壮年の部＝36歳以上）
- 2 エントリー種目について：①50mと100m、②立幅跳と走幅跳、③ソフトボール投とジャベリックスロー（障害区分8を除く）は、両方に申し込むことはできない。

（ 陸上競技 障害区分表 ）

			区分番号	障害区分			区分番号	障害区分
肢体 1	切断・機能障害者	上肢	1	手部切断、片前腕切断、片上肢不完全、片上肢完全	肢体 3	（脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等） 脳原性麻痺	16	四肢麻痺で車いす使用
			2	両前腕切断、片前腕・片上腕切断、両上肢不完全			17	けって移動
			3	両上腕切断、両上肢完全			18	片上下肢または、片上肢で車いす使用
		下肢	4	片下腿切断、片下肢不完全			19	上肢で車いす使用
			5	片大腿切断、片下肢完全			20	その他走不能
			6	両下腿切断			21	上肢に不随意運動を伴う走可能
			7	片下腿・片大腿切断、両下肢不完全			22	その他走可能
			8	両大腿切断、両下肢完全			肢体 4	
		体幹	9	体幹（頸部・胸部・腹部及び腰部（脊柱）のみに変形がある者）	視覚		24	視力0から0.01まで
肢体 2	脳原性麻痺、以て車いす常用、使用で	10	第6頸髄まで残存	視覚		25	その他の視覚障害	
		11	第7頸髄まで残存	聴覚		26	聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしやく機能障害	
		12	第8頸髄まで残存	知的		27	知的障害	
		13	下肢麻痺で座位バランスなし	内部		28	ぼうこう又は直腸機能障害	
		14	下肢麻痺で座位バランスあり	精神		29	精神障害	
		15	その他の車いす					

- 1 4×100mリレーは男女混合とし、参加申込書にリレー代表者氏名・連絡先を記入し申し込むこと。また、大会当日の12時まで、大会本部へエントリーシートを提出すること。
なお、リレーの参加資格は本大会に出場している者（リレー以外の種目に参加している者）でエントリーシートに記載の4名とする。
- 2 50mで使用する車いすは日常生活用とする。
- 3 車いすで100m以上の競争種目に出場する選手は、ヘルメット（各自で持参）を着用し競技に出場すること。
- 4 体幹に機能障害があっても、四肢の機能障害が伴う場合、体幹の区分には該当しない。
- 5 完全とは、上肢または下肢の3大関節（肩・肘・手関節または、股・膝・足関節）の全てに機能障害のあるものをいう。下肢の場合は長下肢装具なしでは体重を支えきれないものをいう。
- 6 「座位バランス」の判断については、背もたれの無い座位の状態で、両手の支えなく座ることができる場合、「座位バランスあり」とする。
- 7 障害区分19は軽度（ハンドリムを瞬時に把持したり、ハンドリムのプッシュ時に肘関節を完全に伸展できる）な上肢の麻痺があっても車いす駆動が可能な場合、この区分に該当する。
- 8 障害区分22は「上肢に不随意運動を伴う走可能」に該当しない走可能な者すべてがこの区分に該当する。
- 9 障害区分23は四肢体幹機能障害により日常生活で常に電動車いすを使用している者とする。
- 10 視力は「矯正後の良い方の視力」で判定する。
- 11 障害区分24は光を通さないアイマスクまたはアイシェードを着装する。なお、装着する選手は招集前までにアイマスクおよびアイシェードの検査を受けること。
- 12 重複障害がある場合は自らが選択した障害区分（1つの障害区分のみ）にて全ての競技・種目に参加すること。
- 13 車いす使用の選手は招集前までに車いす検査を受けること。
- 14 スターティングブロックを使用する場合は（使用を認めている種目のみ）、招集時に担当係員に申し出ること。

ボウリング大会

(ボウリング 障害区分表) ※男女別 ・ 年齢区分別

障害区分		区分番号
知的		1
肢体	立位	2-1
	座位	2-2
視覚		3
聴覚		4
内部		5
精神		6

1 年齢区分:身体障害(1部=39歳以下・2部=40歳以上)

知的・精神障害(少年の部=19歳以下・青年の部=20歳～35歳・壮年の部=36歳以上)

2 知的障害以外はオープン参加とする。

3 競技方法はシングルレーン(ヨーロッパ方式)の4ゲーム制とする。

4 バンパーレーンは使用しない。

ボッチャ大会

(ボッチャ 障害区分表) ※男女混合・年齢区分なし ※○はオープン参加

		区分番号	障害区分	立位	座位
肢体1	切断・機能障害	1	多肢切断	◎	
			両下肢完全		
肢体2	脳原性麻痺以外で車いす常用、使用	2	両上肢不完全および両下肢不完全		◎
			第6頸髄まで残存		
			第7頸髄まで残存		
			第8頸髄まで残存		
肢体3	脳原性麻痺(脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等)	3	多肢切断		◎
			四肢麻痺で車いす常用または、使用		
			けって移動		
			片上下肢で車いす常用または、使用		
肢体4	四肢もしくは三肢体幹機能障害	4	その他走不能	◎	
肢体5	その他肢体	10	電動車いす常用		◎
視覚		11	その他肢体	○	
聴覚		12	視覚障害		
内部		13	聴覚障害		
		14	内部障害		

1 オープン参加は同一競技区分とし、申込み多数の場合は選考等を行う場合がある。

2 座位とは車いすおよび、いすに座って競技を行うことをいう。また、立位とは立って競技を行うことをいう。

3 障害区分1の多肢切断とは三肢以上の切断を示す。両下肢完全とは両足の股・膝・足関節のすべてに機能障害があるものを示す。両上肢不完全および両下肢不完全とは両上肢の3大関節(肩・肘・手関節)のうち1または2関節、両下肢の3大関節(股・膝・足関節)のうち1または2関節の両方(両上肢・両下肢)に機能障害があるものを示す。

4 脳原性麻痺で、四肢に可動域制限や協調運動がある者で上肢による車いす使用者は障害区分6とする。

5 障害区分10は四肢もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者とする。

6 座位の選手で、競技中(投球前まで)に移動したり、方向を変えたりすることが機能的に困難な者は選手1名につき1名のスポーツアシスタントを認め、ランプを使用する者は選手1名につき1名のランプオペレーターを認める。

※スポーツアシスタントおよびランプオペレーターは選手の意思を離れて競技に介入することはできない。

※原則、立位の選手にスポーツアシスタントを付けることはできないが、付ける場合はオープン参加とする

7 介助が必要な者は選手1名につき1名の介助者を認める。なお、介助者は競技に関わることはできない。

※エンド間のボール回収については選手より申出があった場合のみ、審判等が行う

8 立位で競技する選手について、投球時以外はスローイングボックス外にあるいすを使用し待機することができる。

9 マイボールを使用する選手はボール検査を必ず受けること。なお、ボール検査にて基準をみたせなかった場合は、主催が用意するボールを使用しなければならない。

10 ランプを使用する選手は各自で持参し、ランプ検査を必ず受けること。なお、ランプはスローイングボックス(2.5m×1m)内に収まる寸法でなければならない。

第25回川崎市障害者スポーツ大会 参加申込書

記入例

※太枠内は漏れなく記入をお願いいたします

(ふりがな) かわさき たろう		生年月日 昭和 ☒ 平成 23 年 7 月 1 日	
申込者氏名 川崎 太郎		年齢 13 歳 (令和7年4月1日現在)	性別 ☒ 男・女
申込者住所 〒 210 - 8577		TEL 044 - 〇△□ - 〇△□◇	
川崎市 川崎 区 宮本町1番地		FAX 044 - 〇△□ - 〇△□◇	
〇〇〇〇マンション 303号室		MAIL 25sports@city.kawasaki.jp	
市内で通っている学校・施設・勤務先等の名称(川崎市立〇△学校)		※メールでの連絡を希望される方のみ	
障害名及び等級など ※手帳(身体障害の方でカード形式の方は障害証明書)に記載されている障害名と障害等級をご記入ください。			
お持ちの手帳に○をつけてください。 ☒ 身体障害者手帳 / ☒ 療育手帳 / 精神障害者保健福祉手帳			
障害名	脳血管障害による右片麻痺	障害等級	1種1級
重複障害名	聴覚障害、知的障害	障害等級	6級、B2
聴覚障害の方の情報保障	手話通訳 / 要約筆記 ☒ なし	車いす使用	あり (電動 / ☒ 手動)

参加を希望する大会、区分番号、種目・確認事項に○をつけてください。(一部記入が必要な項目あり) なお、区分番号は申込まれる大会の障害区分表(本冊子5～8P)にて、ご自身の障害区分を確認し正しくご記入ください。				
大会	区分番号	種目・確認事項		注意事項
☒ アーチェリー ※身体障害のみ	6	10m ☒ 30m	リカーブ / ☒ コンパウンド	※10m・30mともに、日ごろから練習をしている方のみ
☒ 水泳	19	☒ 25m自由形 50m自由形 / 25m背泳ぎ 50m背泳ぎ / 25m平泳ぎ ☒ 50m平泳ぎ 25mバタフライ / 50mバタフライ	入水介助 ☒ 必要	※2種目まで申込可 ※入水介助は身体障害のみ (原則、主催者側で行います。)
☒ フライング ディスク	1	アキュラシー ☒ 5m / 7m ディスタンス	右投げ / ☒ 左投げ 立位 / ☒ 座位	※アキュラシーは5m、7mのいずれか1種目のみ ※アキュラシー・ディスタンス両方申込可
☒ 陸上競技	18	【トラック競技】 ☒ 50m / 100m / 200m / 400m / 800m / 1500m スラローム / 4×100mリレー リレー代表者氏名【 】 連絡先(TEL)【 】 【跳躍・投てき】 走高跳 / 立幅跳 / 走幅跳 / ☒ 砲丸投 / ソフトボール投げ ジャベリックスロー / ビーンバック投 (走幅跳の場合)踏切線と砂場までの距離 1m / 2m		※2種目まで申込可 (一部、組合せ不可の競技あり) ※リレーは男女混合の4名(知的障害のみ)にて、 自らチームを組む場合のみ申込可(リレーを含む 場合は3種目まで申込可能) ※リレーはチーム内の1名のみが記入し申込むこと。 ※走幅跳は踏切線と砂場までの距離を選択すること。 ※視覚障害部門は1mのみ
☒ 卓球	10	車いす ☒ あり	補装具等 あり 補装具名	※車いすの種類・補装具名は、日常生活用車いす、 レーサー、義足、下肢装具などを記入すること。
☒ ボウリング	2-2			※ゲーム代は無料ですが貸靴代(スローイングゾーン 内に入る介助者含む)は自己負担です。
☒ ボッチャ ※身体障害のみ	8	立位 ☒ 座位 ☒ 車いす / いす)	ランプ使用 あり	※使用するランプは各自で用意すること。
		ランプオペレーター あり	スポーツアシスタント ☒ あり	※ランプオペレーター・スポーツアシスタントは各自で 手配すること。

【全国障害者スポーツ大会への参加希望】			※各競技、P3の「4. 参加資格」に記載の障害別参加一覧にて◎の障害の方が対象
☒ あり / なし	希望競技	アーチェリー / 水泳 / フライングディスク ☒ 陸上競技 / 卓球 / ボウリング / ☒ ボッチャ	

第25回川崎市障害者スポーツ大会 参加申込書

※太枠内は漏れなく記入をお願いいたします

(ふりがな)		生年月日	
申込者氏名		昭和・平成	年 月 日
		年齢	性別
		(令和7年4月1日現在)	男 ・ 女
申込者住所		TEL	
区		FAX	
		MAIL	
市内で通っている学校・施設・勤務先等の名称()		→ ※メールでの連絡を希望される方のみ	
障害名及び等級など ※手帳(身体障害の方でカード形式の方は障害証明書)に記載されている障害名と障害等級をご記入ください。			
お持ちの手帳に○をつけてください。		身体障害者手帳 / 療育手帳 / 精神障害者保健福祉手帳	
障害名		障害等級	原因疾患 身体障害のみ
重複障害名	※重複障害のある方のみ	障害等級	原因疾患 身体障害のみ
聴覚障害の方の 情報保障	手話通訳 / 要約筆記 / なし		車いす使用 あり (電動 / 手動)

参加を希望する大会、区分番号、種目・確認事項に○をつけてください。(一部記入が必要な項目あり) なお、区分番号は申込まれる大会の障害区分表(本冊子5～8P)にて、ご自身の障害区分を確認し正しくご記入ください。			
大会	区分番号	種目・確認事項	注意事項
アーチェリー ※身体障害のみ		10m / 30m リカーブ / コンパウンド	※10m・30mともに、日ごろから練習をしている方のみ
水泳		25m自由形 / 50m自由形 / 25m背泳ぎ 50m背泳ぎ / 25m平泳ぎ / 50m平泳ぎ 25mバタフライ / 50mバタフライ	※2種目まで申込可 ※入水介助は身体障害のみ (原則、主催者側で行います。)
フライング ディスク		アキュラシー 5m / 7m 右投げ / 左投げ ディスタンス 立位 / 座位	※アキュラシーは5m、7mのいずれか1種目のみ ※アキュラシー・ディスタンス両方申込可
陸上競技		【トラック競技】 50m / 100m / 200m / 400m / 800m / 1500m スラローム / 4×100mリレー リレー代表者氏名【 】 連絡先(TEL)【 】 【跳躍・投てき】 走高跳 / 立幅跳 / 走幅跳 / 砲丸投 / ソフトボール投げ ジャベリックスロー / ビーンバック投 (走幅跳の場合)踏切線と砂場までの距離 1m / 2m	※2種目まで申込可 (一部、組合せ不可の競技あり) ※リレーは男女混合の4名(知的障害のみ)にて、 自らチームを組む場合のみ申込可(リレーを含む 場合は3種目まで申込可能) ※リレーはチーム内の1名のみが記入し申込むこと。 ※走幅跳は踏切線と砂場までの距離を選択すること。 ※視覚障害部門は1mのみ
卓球		車いす 補装具等 補装具名 あり あり	※車いすの種類・補装具名は、日常生活用車いす、 レーサー、義足、下肢装具などを記入すること。
ボウリング		立位 / 座位 (車いす / いす) ランプ 使用 あり	※ゲーム代は無料ですが貸靴代(スローイングゾーン 内に入る介助者含む)は自己負担です。
ボッチャ ※身体障害のみ		ランプオペレーター スポーツアシスタント マイボール あり あり 使用する	※ランプオペレーター・スポーツアシスタントは各自で 手配すること。

【全国障害者スポーツ大会への参加希望】			※各競技、P3の「4. 参加資格」に記載の障害別参加一覧にて◎の障害の方が対象
あり / なし	希望 競技	アーチェリー / 水泳 / フライングディスク 陸上競技 / 卓球 / ボウリング / ボッチャ	